霞

靄が隠すその世界

色をなくした
白と黒との水墨画

だけど…
そこで産まれる命があり
そこに根付く命もあり

静かに
消えゆく命がある

どんなに小さな命でも
生きることで意味をなす

どんなに短い命でも
生きたことに意味をなす

1つの命そのものが
誰かの大切な宝物

1つの命そのものが
誰かの命の道しるべ

霞で隠すその心

色をなくした
白と黒との水墨画

だけど、その心は温かく
その心はたくましく
そして、とても清らかで

色がないと言うことは

『心がない』
と、言うものではないのだから

しっかりと
きみの命が眠ってる